

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	災害(地震、水害など)を想定した実践訓練と地域との協力体制の確立	消防訓練以外で地震、水害などに備えた訓練を定期的に行え、又地域にも災害時の協力体制が築けている	<ul style="list-style-type: none"> 職員と災害についての話し合い 事業所間で情報の共有(地域密着部会) 運営推進会議にて災害時の協力依頼 年間を通じて訓練を計画、実施(消防署、警察署の協力を得る) 	6ヶ月
2	33	利用者の重度化について本人、家族、職員、かかりつけ医の意向の共有	利用者1人一人の家族と重度化になった場合の意向確認が出来、事業所としての対応がどこまで出来るのかどうか、職員、かかりつけ医と意向を踏まえ、本人、家族に説明出来る	家族会を通じて、又は個別の話し合いを設け、意向を確認。随時スタッフ会議又は臨時のミーティングにて職員と検討。かかりつけ医との体制を確認した上で本人、家族に説明していく。	12ヶ月
3	26	サービス担当者会議時、職員だけの参加であり家族参加型の会議になっていない	家族参加型の会議になることで施設自己満足のサービス内容、評価結果を防止	参加可能な本人、家族よりカンファに案内遠方の方においても面会時に合わせてカンファの機会が設けられるように設定する。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。